



2021.12.30

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

振り返るとこの一年、いや、この二年は色々と変化のある期間となりました。内的な面においては、人事関連を中心に大きな変更を決定致しました。その効果、影響を計る間もなく、外的な変化が内的変化を覆い隠してしまったわけですが…ご承知の通り新型コロナウイルスです。この影響は極めて大きく、対面型セミナーやイベントの中止・延期の判断、働き方についても再検討を迫られました。投資運用業界は皮肉にもコロナ禍で活況を呈しましたが、私たちにとっては辛抱や忍耐の多い期間でした。

しかしながら変化は発見をもたらします。従来は非常識と考えていたことが当たり前となり、その効用を知り、慣れ親しみ、仮にコロナ以前の状況に戻っても新しい常識は生き続けると思うようになりました。

“Tradition is not the worship of ashes, but the preservation of fire (作曲家マーラー)”。これは、イタリアの友人から来年の抱負としてもらった言葉です。さわかみ投信で例えるなら、「過去の栄華に酔って思考停止するのではなく、ファンド仲間からの信頼を永續いただけるよう努力し続けよう」となるでしょうか。

人間は概して、どこかで変化を恐れています。しかし時代は常に変わっていく。私たちは新時代にあるべき直販投信を模索し、古い伝統を守るだけでなく皆さまに必要とされるよう火を燃やし続けます。変化に恐れを抱くのではなく、期待を求めて。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者 草刈 貴弘

皆さまのさわかみファンドは、基準価額3万円を超えて2021年を締めくくることができました。月初めにオミクロン株の出現と感染拡大が判明し、市場は警戒ムードとなりました。先月から米国ではインフレが加速し、FRBのスタンスの変更が注目が集まっていたし、欧州ではエネルギー価格の高騰が問題となっていましたので、変異株の出現に警戒していました。しかし、米国の年末商戦は好調だったのに加え失業率の回復が鮮明となり、回復への足取りに自信が見られ株式指数は最高値を更新しました。一方日本は、緊急事態宣言解除によりサービス業が再開、経済は徐々に回復しはじめているもののコロナ前の水準には至っておらず株式市場は冴えない展開です。そのような状況で今月の買いは5社2億円、売りは8社21億円となりました。成長期待の高い企業の株価が下落したのでDip your toesを進め、売りは高騰した資源価格に連動する株の現金化による変動率の抑制とweightの偏りの是正を狙った売却を行いました。

新年もインフレの加速や金融政策の変更、地政学的リスクの懸念があるものの、概ね経済の回復と共に堅調な市場が予想されます。ただし油断せず、安全第一で進みつつ企業との共創にチャレンジする年にしたいと考えています。

(12月29日)

ファンド情報 2021年12月29日現在

顧客数(直販分)
117,330名(直近1か月 +35名)
定期定額購入 契約数
35,979名(全体比30.7%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2022年 1月19日(水)
振替日 (引落日)	2022年 2月1日(火)
約定日 (買付日)	2022年 2月9日(水)

約定日(買付日)とは…

振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります。)

お知らせ

「特定口座年間取引報告書」の
交付について

2021年(令和3年)分の「特定口座年間取引報告書」の発送について以下のとおりお知らせいたします。

なお、これまでは一律に郵送で送付しておりましたが、2021年分より、電子交付サービスをご利用のお客さまには、電子交付でのみお届けいたします。

交付予定日	(郵送)2022年1月中旬頃 ----- (電子交付)2022年1月4日
交付対象	特定口座にて2021年中に換金があったお客さま

<ご注意> 特定口座にて2021年中に換金がなかったお客さまには交付されません。また、電子交付サービスをご利用のお客さまには郵送されません。

お気軽に「ご縁の窓口」までご連絡ください。

ご縁の窓口(営業時間 平日8:45~17:30)

 03-6706-4789